

代 表 者	代表取締役社長 山田 理恵	資 本 金	6,000万円
連絡担当者	利府事業所所長 熊谷 俊彦	従 業 員 数	50名
設立年月日	1968年4月1日	U R L	https://www.tei-c.com

事業内容

・CL事業

世界最高感度の光検出装置(ケミルミネッセンスアナライザー)の開発・製造・販売。各種材料(プラスチック、有機材料)の極微量な酸化劣化検出装置として新規材料開発、リサイクル材評価、添加剤効果判定などに活用。

・ものづくり(設計・製造)事業

光・マイクロ波、レーザー等の制御装置の設計・製造。産業用・医療用レーザ装置の制御部から組立まで対応。クリーンルーム完備。

・技術商社事業

各種研究用計測機器、分析装置の販売。実験室構築支援、研究開発支援。



【本社】



【利府事業所】

工場・営業所	工場:宮城郡利府町しらかし台6-6-6 ・ 東京支店:川崎市中原区新丸子東2-897		
主要取引先	京セラSOC(株)、TOWAレーザーフロント(株)、(株)アドバンテスト、理化学研究所、東北大学、他		
許 認 可 ・ 認 証 等	ISO9001、ISO13485、ISO14001		

製品・技術の特徴

- ☆「光」検出デバイスの制御と高感度検出装置の開発製造
- ☆産業用・医療用・通信用の光制御装置、レーザー制御装置の設計開発
- ☆試作から量産、年間数台から数万台まで高品質な製品製造
- ☆デジタル、アナログ、ソフトウェア、機構、光応用など総合技術を保有
 - ・各種信号をモニターしながら同時に制御を行う「フィードバック制御」は高精度、高安定装置には欠かせない技術であり、レーザー制御以外での利用場面も拡大しています。
- ☆ ISO9001、ISO13485、ISO14001 対応、EMC 試験、RoHS 対応、CE マーク対応可能

製品例



【CLA-F55】
ケミルミネッセンス
アナライザー



【TLA-514】
CW LD ドライバー

◎ケミルミネッセンスアナライザーの特徴

- ・フォトン(光子)レベルの高感度光検出
- ・従来の分析装置では検出できない極微量な酸化劣化を検出
- ・本方法は2018年、JIS K7351「プラスチックに含まれる過酸化物の微弱発光の高感度測定方法」として公示され、2022年ISO4765として発行されました。

◎LDドライバーの特徴

- ・電圧・電流の仕様範囲内で汎用的に使用可能
- ・小型で組込み用に最適
- ・セミカスタム可能